

## 平成 33 年度（2021 年度）島根大学入学者選抜について（予告）

平成 30 年 11 月 28 日

平成 29 年 7 月 13 日付け「平成 33 年度大学入学者選抜実施要項の見直しに係る予告について（通知）」を踏まえ、本学の平成 33 年度（以下、「2021 年度」）入学者選抜の方針をお知らせします。

なお、今後平成 30 年度（2018 年度）末までに、より詳細な実施案を公表予定です。

### 1. 趣旨

本学の入学者選抜において、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー〔D P〕）、教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー〔C P〕）を踏まえた入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー〔A P〕）に基づき、「学力の 3 要素」（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を多面的・総合的に評価する入学者選抜に改善します。

### 2. 大学入学共通テスト

#### （1）教科・科目について

「一般選抜」において第一次試験とし、高等学校等における基礎的教科・科目についての学習の達成度を測るため原則 5 教科 7 科目を課します。

#### （2）英語について

大学入学共通テスト（以下、「共通テスト」）の枠組みにおける 5 教科 7 科目の位置づけとして、英語認定試験（大学入試センターが認定したすべての資格・検定）を「一般選抜」の受験生に課すとともに、2024 年度入学者選抜（2023 年度実施）までは共通テストにおいて実施される英語試験を併せて課します。

#### （3）英語認定試験の活用について

英語 4 技能の総合的評価を重視することと併せて、制度の大幅な変更による影響を鑑み、次のとおりとします。

医学部医学科以外は、文部科学省が提供する「各資格・検定試験と CEFR の対照表」（以下、「CEFR 対照表」）に基づき点数化して、共通テストの英語試験の得点に加点して活用します。加点の割合については検討中です。

医学部医学科については、CEFR 対照表による「A 2」以上を出願資格とします。

#### （4）記述式問題（国語・数学）について

共通テストの 5 教科 7 科目を課す原則のもと、記述式問題を含む国語及び数学を「一般選抜」の受験生に課します。

国語の記述式の段階別成績表示については、その結果を点数化してマークシート式の得点に加点して活用します。加点の割合については検討中です。

数学の記述式の段階別成績表示については、正誤のみの判定であること、及び大問の中でマークシート式問題と一体で出題され、記述式問題にも配点がなされることから従来のマークシート式と同様の取扱いとします。

### 3. 一般選抜、専門高校・総合学科卒業生選抜

- (1) 共通テスト及び個別学力検査等により実施し、実施教科・科目については、概ね現行の教科・科目とします。
- (2) 高度な記述式試験の実施については、各教科・科目において一層論理的思考力・判断力・表現力等を評価する作問に努めます。
- (3) 多面的・総合的評価を実現するため、調査書、面接等を活用することがあります。

### 4. 総合型選抜、学校推薦型選抜

本学の総合型選抜、学校推薦型選抜を次の3つに分類し、実施します。この選抜による募集人員は、2021年度入学者選抜の全学部入学定員の30%程度とします。

#### (1) 医学部が実施する学校推薦型選抜

現行の推薦入試を継承した方法で実施する予定です。

#### (2) 教育学部（Ⅰ類）、人間科学部が実施する総合型選抜

現行のAO入試を継承した方法で実施する予定です。

#### (3) 法文学部、教育学部（Ⅱ類）、総合理工学部、生物資源科学部が新たに実施する総合型選抜（「へるん入試」）

##### ・趣旨

本学での学びを構築する上で必要な特定の領域・事象に対する強い好奇心と課題意識を持ち、本学での挑戦的で探究的な学びを希望する者を多面的・総合的に評価し受入れる新たな総合型選抜である「へるん入試」を実施します。

##### ・入試区分

「へるん入試」では、通常の「へるん入試」と特別の志向や能力を評価する「特定型」の入試（地域志向、専門高校、グローバル英語、芸術・スポーツ・技能）を実施します。

##### ・入試方法

共通テストを課さず、調査書などの書類審査や面接試験、基礎的学力や思考力・読解力、表現力をみるための新たな試験である「読解・表現力試験」の活用を予定しています。

その他、総合理工学部では「理数基礎テスト（仮称）」を、また、「特定型」の入試では、その特性に応じた試験をあわせて活用する予定です。

※「へるん入試」の詳細については、平成31年（2019年）1月下旬頃にお知らせする予定です。

### 5. その他

2021年度のすべての入学者選抜において、JAPAN e-Portfolio は利用しません。